

科 目	通信技術	単位数	3	教科書・副教材等
学科・学年 コース	情報通信科 3 学年 通信システムコース			教科書 通信技術（実教） 副教材 デジタル3種 （リックテレコム）
履 修	選 択	担当教員	1 人	

1 年間の学習目標

有線通信・無線通信・画像通信・音響通信についての構成や性能、取扱い方法等の基礎的な知識と技術は2年次に学習しているので、3年次では国家試験に向けて実践的内容の学習を図る。

2 年間指導計画

月	大項目	単 元	到 達 目 標	評価方法	
4	無線通信	電波とアンテナ	無線通信にとって基本的な電波の性質、電波の伝わり方、アンテナなどについて理解する。	学習観察	
5		無線通信システム	いろいろな無線局、移動通信、マイクロ波通信、無線通信の応用などについて理解する。	1 学 期 中 間 考 査	
6		おもな無線機器	AM送受信機、FM送受信機、SSB送受信機の構造と働きについて理解する。		
7		衛星を利用した通信システム	通信衛星の軌道、通信方式、衛星通信・衛星放送システム、衛星通信の応用について理解する。		1 学 期 末 考 査
9		画像通信	無線通信関係法令	無線通信を取り巻く法律である基本的な法令、その他の法令について理解する。	学習観察
10			画像通信の基礎	画像通信の原理、画像通信システムについて理解する。	2 学 期 中 間 考 査
11			静止画像の通信	ファクシミリ原理、光電変換と受信記録、伝送方式について理解する。	学習観察
12		マルチメディア通信技術	テレビジョン技術	テレビジョンの原理、テレビジョン信号、テレビジョン受信機、その他のテレビジョン方式について理解する。	2 学 期 期 末 考 査
1			マルチメディア通信技術	マルチメディアとは何か、マルチメディア情報の伝送システム、データ圧縮、情報通信ネットワーク、マルチメディアの利用技術について理解する。	3 学 期 学 年 末 考 査
2					
3					

3 学期の評価について

1. 定期考査の成績	(思考・判断、技能・表現、知識・理解)	70%
2. 授業に臨む態度	(関心・意欲・態度、技能・表現)	10%
3. 出欠状況	(関心・意欲・態度)	10%
4. 提出課題の内容	(関心・意欲・態度、思考・判断、知識・理解)	10%

4 評価の観点及び内容

関心・意欲・態度	有線通信技術について関心を持ち、その知識、技術の習得に意欲的に取り組むとともに、通信業務に活用する能力と態度を身につける。
思考・判断	有線通信技術に関して、構成や動作について自ら考え、その問題の解決に向け適切に判断し、創意工夫ができるか。
技能・表現	有線通信方法等に関する基礎的な技術を身につけ、実際の通信業務を想定して、その成果を的確に表現できるか。
知識・理解	有線通信方法等において基礎的な知識・理解を身につけ、実際の通信業務の概要について理解しているか。

5 担当者からのメッセージ

<p>電気通信業務に関わるために必要な各種通信機器の構成や取り扱いについての応用的な知識を身につけることが目標です。工事担任者国家試験と密接な関係のある科目なので、国家試験合格のためにも積極的に取り組んでほしい。</p>
--